

# 危険度判定票を作成してみよう

## 擁壁編

①



②



③



④



(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号																		
被害発生場所		地設名又は降雨災害名																							
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:																					
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅																					
<被災状況図> <table border="1"> <tr> <td>1.クラック</td> <td>2.水平移動</td> <td>3-1.不同沈下</td> <td>3-2.日地の開き</td> <td>4.ハラミ</td> <td>5-1.傾斜</td> <td>5-2.倒壊</td> <td>6.擁壁の折損</td> <td>7.崩壊</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.日地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊									
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.日地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊																	
8.張り出し床取付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状																					
簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。				建物・道路との位置関係(基礎点)																					
[平面図]		[断面図]																							
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有一写真番号 [ ]																									
特記事項																									

擁壁の基礎的種類	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> L型管型 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 傾斜み擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 張り出し床取付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	傾斜部分 擁壁部分 全擁壁高 m 地設高 m 上部 下部 上部高 m ; 下部高 m
	<input type="checkbox"/> 擁石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> くずれ石積	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 切土・盛土 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明
基礎点	①漏水	化膿 0 腐蝕 0.4 にじみ出し、流出 0.8	0 0.2 0.4	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(0)	基礎点計 ①+②+③ □
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 水抜孔有、天端は表面水が浸透しにくい 水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0 0.4 0.8	0 0.2 0.4	
	③高さ	日高1m 0 1m<日高1m 0.2 3m<日高1m 0.4 4m<日高5m 0.6 5m<日 0.8	0 0.1 0.2 0.3 0.4		
区分	程度	小 中 大 項目 擁壁種類 2次 3次 4次 5次 6次 7次 8次 9次 10次 11次			
変状形態と変状点	1 クラック	1 2 3 4 5	2.5 3.5 4 5 6	3.5 4 4.5 5 6 7	4 5 6 7 8 9 10
	2 水平移動	2 2.5 3.5 4 5 6	3.5 4 4.5 5 6 7	7 7 5 5.5 6 7 8 9	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
	3 不同沈下・日地の開き	3 3.5 4 5 7	4.5 5 6 8 8	6 7 8 9 9 9 9 9 9 9	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	4 ハラミ	4 5 6 8 8	6 7 8 9 9 9 9 9 9 9	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	5 傾斜・倒壊	5 5.5 6 7 8	7 8 8 9 10	8 9 10 10 10 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	6 擁壁の折損	6 6.5 7 8 9	7 8 9 9 10	8 9 10 10 10 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	7 崩壊	7 9 9 10 10 8	10 10 10 10 9	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷		7		
	9 基礎及び基礎地盤の被害			10	
	10 排水施設の変状		3	5	7
	11 擁壁前面の水道管等破損			10	
変状の程度	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	2mm~30mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)	30mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)	
	2 水平移動(併発日地前後のずれ)	5mm未満の程度変位がある。	5mm~30mm未満の程度変位がある	30mm以上の程度変位がある	
	3 不同沈下・日地の開き(日地上下・左右の開き)	5mm未満の日地上下のずれ又は日地の開きがある。	5mm~50mm未満の日地の上下のずれ又は日地の開きがある。	50mm以上の日地の上下のずれ又は日地の開きがあり、掘削、転倒のおそれがある。	
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け積石が1~2個抜け落ちる	宅地地盤にテンションクラック無し 円盤すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り 円盤すべりのおそれ有り	
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下、コンクリート系擁壁の場合:天端30mm未満の傾斜	擁壁が前面地盤に対し垂直以上、コンクリート系擁壁の場合:天端30mm以上の傾斜	擁壁が前面・側壁にその機能を失っているもの。	
	6 擁壁の折損(開・ななめびびりから起きるもの。はらんでいるが局部的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。 (コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、流込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であると判るもの、コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも折断破損があり後傾している。)	
	7 崩壊	中間部から上が滑っている。	基礎部を覆って滑っている。	機能を果たしていない。	
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。	支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。	支柱の折断破損。	
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。			
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端前面、舗装面にクラックが見ら	左に加え擁壁のクラック又は日地からの漏水がある。	水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。	
	11 擁壁前面の水道管等破損	破損して水が流出している。			
被害の判定値	基礎点 + 被害点 □ + □ = □ 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無				
所見記入者の意見	緊急 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 拡大の見込 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可小	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) ※無被害の場合は記載無し (備考: )			

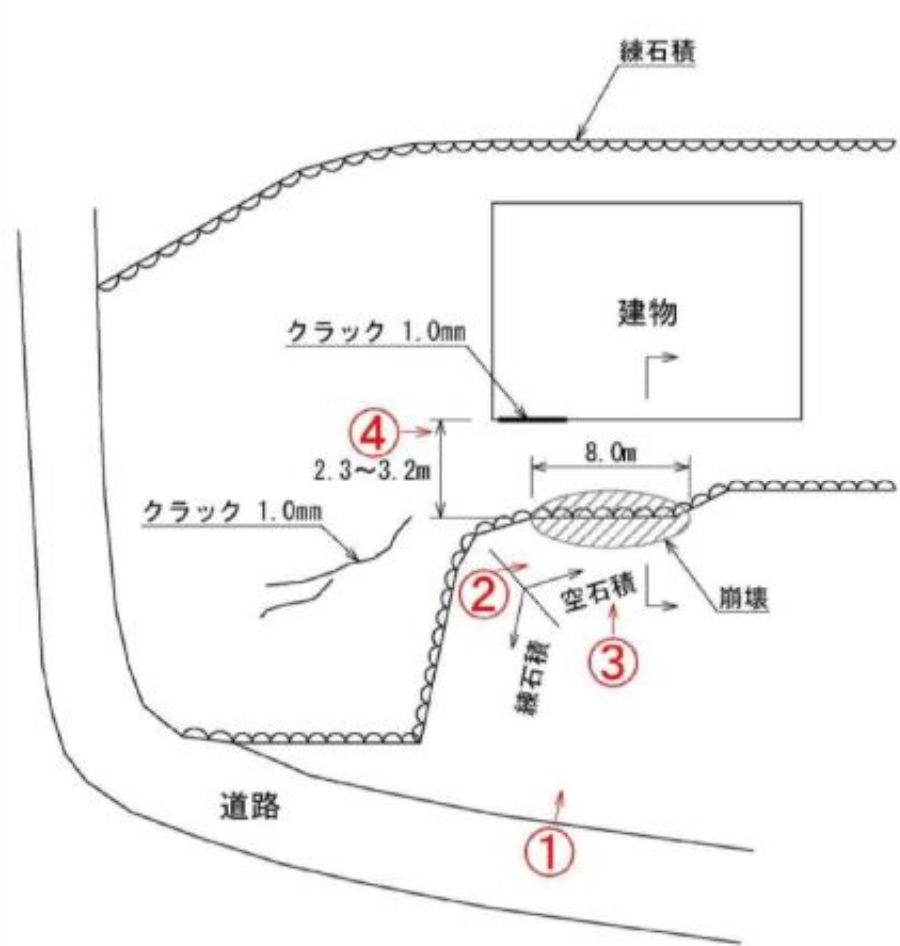
# (様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票	調査日時	年	月	日	時	調査番号		
	地震名又は降雨災害名							
被害発生場所	都道府県					区町村		
	地区 団地					番 号		
所有者・管理者氏名				記入者氏名	TEL.			
所有者・管理者の連絡先	TEL:	居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
写真・図より <被災状況図>				応急措置 <input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録				
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								

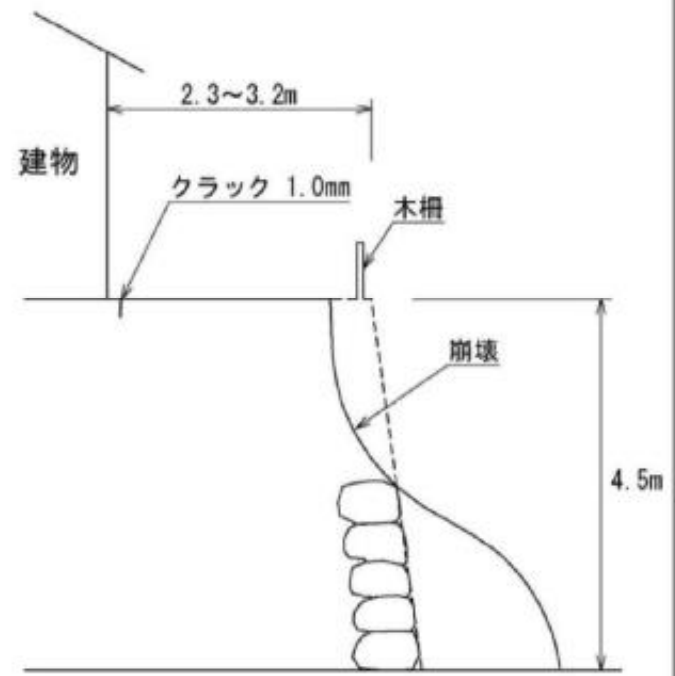
ブルーシートで措置されているため

写真・図より





[平面図]



[断面図]

被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 7-①~④ ]
特記事項		

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁	<input type="checkbox"/> L(逆T)型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 増積み擁壁	空石積は構造的に 水抜孔の効果がある為、 天端状況で判断。	上部高	m
		<input type="checkbox"/> 練石積擁壁	<input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 二段擁壁		下部高	m
		<input checked="" type="checkbox"/> 空石積擁壁	<input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input checked="" type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁		<input type="checkbox"/> その他	
		擁壁の設置条件		<input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明			
擁壁の勾配		度 又は ( 1 : )					
基礎点	①湧水	乾燥	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)	0	基礎点計 ①+②+③ <b>1.0</b>	
		湿潤	0	0			
		にじみ出し、流出	0.4	0.2			
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0			
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2			
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適當	0.8	0.4			
	③高さ	H≤1m	0	0			
		1m<H≤3m	0.2	0.1			
		3m<H≤4m	0.4	0.2			
		4m<H≤5m	0.6	0.3			
	5m<H	0.8	0.4				

写真より

図より

区分	項目	程度		小				中				大									
		種類	種類	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積
変状形態と変状点	1 クラック			1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7	4	5	6	7	8			
	2 水平移動			2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不同沈下・目地の開き			3	3.5	4	5	7		4.5	5	6	7	9		6	7	8	9	10	
	4 ハラミ				4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10
	5 傾斜・倒壊			5	5.5	6	7	8		7	8	8	9	10		8	9	10	10	10	
	6 擁壁の折損			6	6.5	7	8	9		7	8	9	9	10		8	9	10	10	10	
	7 崩壊				9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷							7						9							10
	9 基礎及び基礎地盤の被害																				
	10 排水施設の変状					3						5						7			
	11 擁壁背面の水道管等破裂											10									
変状の程度	項目/程度			小				中				大									
	1 クラック(幅)			2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満。)				2mm～20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm～5mm未満。)				20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)									
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)			5mm未満の割断変位がある。				5mm～50mm未満の割断変位がある。				50mm以上の割断変位がある。									
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)			5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。				5mm～50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。				50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。									
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)			小規模のハラミ及び中抜け(積石が1～2個抜け落ちる)				宅地地盤にテンションクラック無し 円弧すべりのおそれ無し				宅地地盤にテンションクラック有り 円弧すべりのおそれ有り									
	5 傾斜・倒壊			擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜)				擁壁が前面地盤に対し垂直(コンクリート系擁壁の場合:天端以上の傾斜)				写真・図より									
	6 擁壁の折損(横・ななめびびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)			クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)				クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)				一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)									
	7 崩壊			中間辺りから上が滑っている。				基礎部を残して滑っている。				機能を果たしていない。									
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷			支柱にびびが入っている。				支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。				支柱の剪断破壊。									
	9 基礎及び基礎地盤の被害			大規模な沈下やクラックが生じている。																	
	10 排水施設の変状			天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。				左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。				水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。									
11 擁壁背面の水道管等破裂			破裂して水が漏出している。																		
被害の判定値	基礎点 + 変状点		1.0 + 9.0		= 10.0 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1～4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点～(危険、要避難、立入禁止)														
危険度判定	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無																				
所見記入者の意見	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)																	
※無被害の場合は記載無し	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考:)																	

(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号		
被害発生場所		都道府県						市郡	区町村
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:					
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅					
地区 団地 丁目 番 号		緊急措置 <input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録							
1.クラック 2.水平移動 3-1.不同沈下 3-2.日地の開き 4.ハラミ 5-1.傾斜 5-2.倒壊 6.擁壁の折損 7.崩壊		8.張り出し床取付擁壁の支柱の損傷 9.基礎及び基礎地盤の被害 10.排水施設の変状							
		建物・道路との位置関係(基礎点) 							
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。									
[平面図]				[断面図]					
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 7-①~④ ]							
特記事項		石積崩壊による家屋損傷の恐れあり							

擁壁の基礎的種類	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 地盤打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 砕石積擁壁 <input checked="" type="checkbox"/> 石積 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増積み擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 張り出し床取付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	増積部分 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m 下部 下部高 m; 下部高 m <input type="checkbox"/> その他									
	<input checked="" type="checkbox"/> 石積 <input type="checkbox"/> 砕石積 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 張り出し床取付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	<input type="checkbox"/> 形質異様に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 形質異様に建物または道路がない(0)	<input type="checkbox"/> その他								
基礎点	①漏水	化膿 0 腐蝕 0.2 にじみ出し、流出 0.4	0	0								
	②排水施設	木根孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 木根孔有、天端は表面水が浸透しやすい 木根孔無、あっても数・寸法が不適当	0	0.1								
	③高さ	日高1m 0 1m<日高1m 0.1 3m<日高1m 0.2 4m<日高5m 0.3 5m<日高 0.4	0	0.1								
区分	項目	程度 小 中 大 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20										
変状形態と変状点	1 クラック	1 2 3 4 5	2.5 3.5 4 5 6	3.5 4 4.5 5 6 7	4 5 6 7 8 9 10	5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	
	2 水平移動	2 2.5 3.5 4 5 6	3.5 4 4.5 5 6 7	4 5 6 7 8 9 10	5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	10	
	3 不同沈下・日地の開き	3 3.5 4 5 6 7	4 5 6 7 8 9	5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	10	10	
	4 ハラミ	4 5 6 7 8 9	5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	10	10	10	
	5 傾斜・倒壊	5 5.5 6 7 8 9	6 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	10	10	10	10	
	6 擁壁の折損	6 6.5 7 8 9 10	7 8 9 10	8 9 10	9 10	10	10	10	10	10	10	
	7 崩壊	7 8 9 10 11 12	9 10 11 12	10 11 12	11 12	12	12	12	12	12	12	
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷											
	9 基礎及び基礎地盤の被害											
	10 排水施設の変状											
	11 擁壁前面の水道管等被害											
変状の程度	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	2mm~30mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)	30mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)								
	2 水平移動(併発日地前後のずれ)	5mm未満の程度変位がある。	5mm~30mm未満の程度変位がある。	30mm以上の程度変位がある。								
	3 不同沈下・日地の開き(日地上下・左右の開き)	5mm未満の日地上下のずれ又は日地の開きがある。	5mm~50mm未満の日地の上下のずれ又は日地の開きがある。	50mm以上の日地の上下のずれ又は日地の開きがある。								
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け積石が1~2個抜け落ちる。	宅地地盤にテンションクラック無し円蓋すべりのおそれ無し。	宅地地盤にテンションクラック有り円蓋すべりのおそれ有り。								
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下、コンクリート系擁壁の場合天端30mm未満の傾斜。	擁壁が前面地盤に対し垂直以上、コンクリート系擁壁の場合天端30mm以上の傾斜。	擁壁が前面・側面に対しその機能を失っているもの。								
	6 擁壁の折損(間・ななめ及びわねから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、流込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している)	一見して大であると思われるもの、コンクリート系擁壁の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも折断破壊があり後傾している。								
	7 崩壊	中間部より上が割れている。	基礎部を覆って割れている。	機能を果たしていない。								
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。	支柱が折れている。	支柱の折断破壊。								
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。										
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	左に加え擁壁のクラック又は日地からの漏水がある。	木根孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。								
	11 擁壁前面の水道管等被害	破損して水が流出している。										
被害の判定値	基礎点 + 被害点 <b>1.0</b> + <b>9.0</b> = <b>10.0</b> 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満(制限付き立入、進行していれば避難) <input checked="" type="checkbox"/> 被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)									
危険度判定	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		<input checked="" type="checkbox"/> 被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)									
所見記入者の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) 備考									

# 危険度判定票を作成してみよう

## 宅地編／擁壁編

①



①近



②



②近





③



④



⑤



⑥



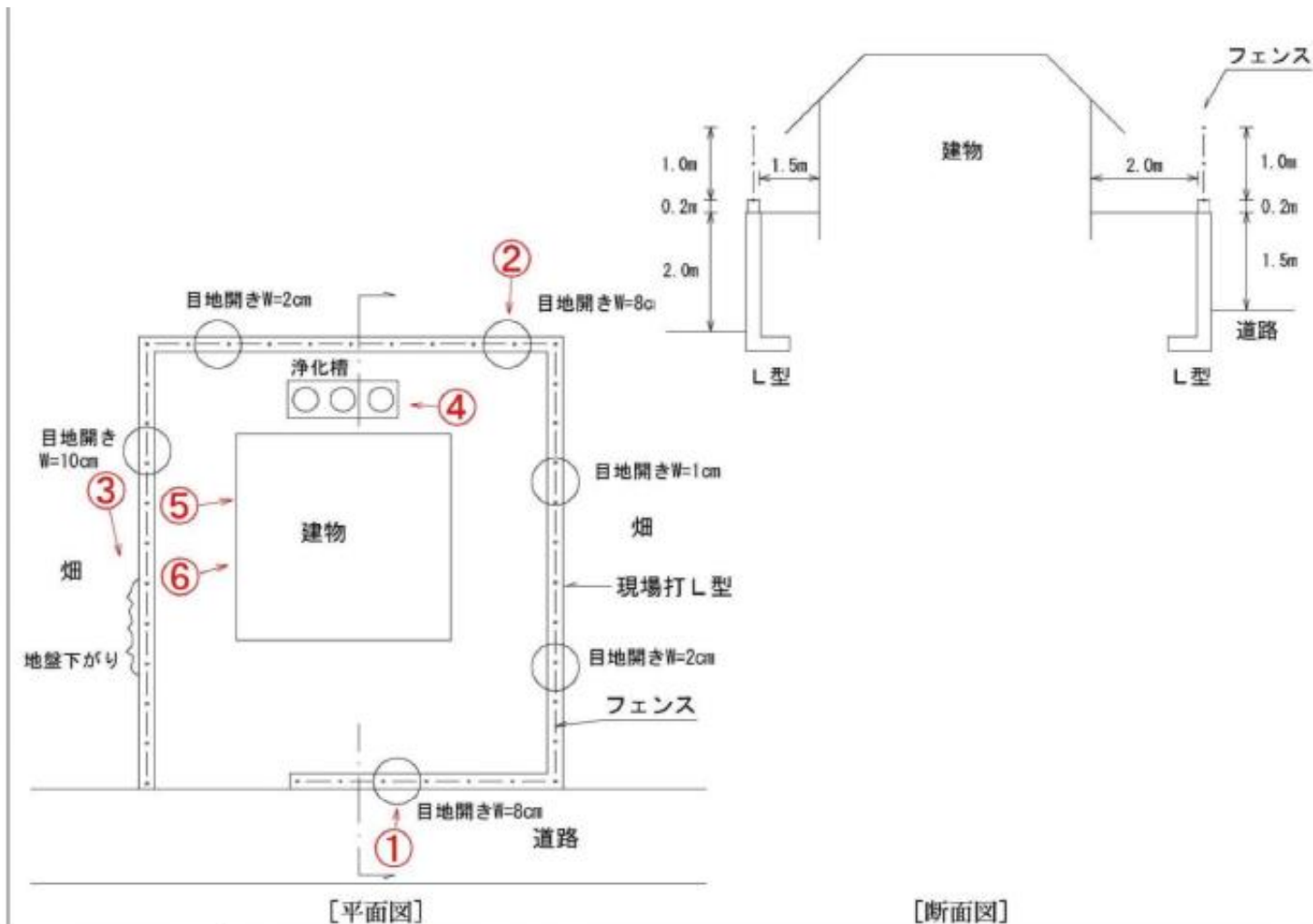
(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号
		地蔵名又は降雨災害名					
被害発生場所		都道府県		市郡		区町村	
		地区団地		丁目		番号	
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:			
所有者・管理者の連絡先 TEL:		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
<被災状況図> <input type="checkbox"/> 緊急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録							
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.日地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損
8.張り出し床取付擁壁の支柱の損傷				9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状	
				建物・道路との位置関係(基礎点) 			
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。							
[平面図]				[断面図]			
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有一写真番号 [ ]							
特記事項							

擁壁の基礎的種類	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 埋石打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 埋石積 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増積み擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 張り出し床取付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	増積部分 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m 上部 下部 上部高 m ; 下部高 m <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 切土・盛土 土質 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 度又は ( 1 : )		
	<input type="checkbox"/> 埋石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 埋石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 張り出し床取付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(注)		
基礎点	①漏水	化膿 0 腐蝕 0.4 にじみ出し、流出 0.8	0 0.2 0.4	基礎点計 ①+②+③ <input type="checkbox"/>	
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 水抜孔有、天端は表面水が浸透しにくい 水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0 0.4 0.8		
	③高さ	日高1m 0 1m<日高1m 0.2 3m<日高1m 0.4 4m<日高5m 0.6 5m<日 0.8	0 0.1 0.2 0.3 0.4		
区分	程度	小 中 大 項目 擁壁種類 2次 擁壁 2段 湧出 空室 2.5 3.5 4 5 7 7 7 5 5.5 6 7 9 9			
変状形態と変状点	1 クラック	1 2 3 4 5	2.5 3.5 4 5 7	4 5 7 7 7 5 5.5 6 7 9 9	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	2 水平移動	2 2.5 3.5 4 5 6 6	3.5 4 4.5 5 7 7 7 5 5.5 6 7 9 9	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
	3 不同沈下・日地の開き	3 3.5 4 5 7	4.5 5 6 8 8 8	6 7 8 9 9 9 9 8 9 10 10 10	
	4 ハラミ	4 5 6 8 8 8	6 7 8 9 9 9 9 8 9 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
	5 傾斜・倒壊	5 5.5 6 7 8 8	7 8 8 9 10 10 10 8 9 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
	6 擁壁の折損	6 6.5 7 8 9 9	7 8 9 9 10 10 10 9 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
	7 崩壊	7 9 9 10 10 8	10 10 10 10 9 9 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷				
	9 基礎及び基礎地盤の被害			10	
	10 排水施設の変状		3	5	7
	11 擁壁前面の水道管等破損			10	
変状の程度	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	2mm~30mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)	30mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)	
	2 水平移動(併発日地前後のずれ)	5mm未満の程度変位がある。	5mm~30mm未満の程度変位がある	30mm以上の程度変位がある	
	3 不同沈下・日地の開き(日地上下・左右の開き)	5mm未満の日地上下のずれ又は日地の開きがある。	5mm~50mm未満の日地の上下のずれ又は日地の開きがある。	50mm以上の日地の上下のずれ又は日地の開きがあり、掘削、転倒のおそれがある。	
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け積石が1~2個抜け落ちる	宅地地盤にテンションクラック無し円盤すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り円盤すべりのおそれ有り	
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下、コンクリート系擁壁の場合天端30mm未満の傾斜	擁壁が前面地盤に対し垂直以上、コンクリート系擁壁の場合天端30mm以上の傾斜	擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。	
	6 擁壁の折損(開・ななめびびりから起きるもの。はらんでいるが局部的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、流込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であると思われるもの、コンクリート系擁壁の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも折断破損があり後傾している。)	
	7 崩壊	中間部から上が滑っている。	基礎部を覆って滑っている。	機能を果たしていない。	
	8 張り出し床取付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。	支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。	支柱の折断破損。	
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。			
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端前面、舗装面にクラックが見ら	左に加え擁壁のクラック又は日地からの湧水がある。	水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。	
	11 擁壁前面の水道管等破損	破損して水が流出している。			
被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		基礎点 + 被害点 <input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)		
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無			
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し		緊急 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 拡大の見込 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可小	( 人命・財産・交通の3点を判定基準とする。 ) 備考:		

# (様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票	調査日時	年	月	日	時	調査番号	
	地震名又は降雨災害名						
被害発生場所	都道府県		市郡		区町村		
	地区 団地		丁目		番 号		
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:			
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
写真・図より <被災状況図>						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
						1.クラック    2.水平移動    3-1.不同沈下    3-2.目地の開き    4.ハラミ    5-1.傾斜    5-2.倒壊    6.擁壁の折損    7.崩壊	
8.張出し床板付擁壁の支柱の損傷			9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		
					建物・道路との位置関係(基礎点) 		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。							



被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 14-①~③ ]
特記事項		



擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	種類		増積部分 擁壁部分 全擁壁高	m 増設高	m
		<input checked="" type="checkbox"/> 逆T型	<input type="checkbox"/> 重力式			
	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁	<input type="checkbox"/> もたれ式	<input type="checkbox"/> 増積み擁壁			
		<input type="checkbox"/> その他				
		<input checked="" type="checkbox"/> 場所打ち	<input type="checkbox"/> プレキャスト			
	<input type="checkbox"/> 練石積擁壁	<input type="checkbox"/> 間地石	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	上部		
		<input type="checkbox"/> その他		下部		
	<input type="checkbox"/> 空石積擁壁	<input type="checkbox"/> 玉石積	<input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁	上部高	m ; 下部高	m
		<input type="checkbox"/> 間地石	<input type="checkbox"/> その他			
		<input type="checkbox"/> その他	擁壁の設置条件	<input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明		
			擁壁の勾配	度 又は ( 1 : )		
基礎点	①湧水	乾燥	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある	0	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)	0
		湿潤		0.4		0.2
	②排水施設	にじみ出し、流出		0.8		0.4
		水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	図より	0		0
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい		0.4		0.2
	水抜孔無、あっても数・寸法が不適當	0.8			0.4	
	③高さ	H ≤ 1m		0		0
		1m < H ≤ 3m		0.2		0.1
		3m < H ≤ 4m		0.4		0.2
		4m < H ≤ 5m		0.6		0.3
5m < H			0.8		0.4	
基礎点計 ① + ② + ③						1.0

区分	項目	小						中						大											
		程度	擁壁種類					コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7	4	5	6	7	8									
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9						
	3 不同沈下・目地の開き	3	3.5	4	5	7	4.5	5	6	7	9	6	7	8	9	10									
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8	6	7	8	9	9	8	9	10	10									
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8	7	8	8	9	10	8	9	10	10										
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9	7	8	9	9	10	8	9	10	10										
	7 崩壊		9	9	10	10	8	10	10	10	10	9	10	10	10	10									
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷					7					9					10									
	9 基礎及び基礎地盤の被害													10											
	10 排水施設の変状	3						5						7											
	11 擁壁背面の水道管等破裂													10											
変状の程度 大・中・小の概要説明	項目/程度	小						中						大											
	1 クラック(幅)	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)						2mm～20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm～5mm未満)						20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)											
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変位がある。						5mm～50mm未満の隙間変位がある						50mm以上の隙間変位がある											
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。						5mm～50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。						50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。											
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け(積石が1～2個抜け落ちる)						宅地地盤にテンションクラック無し円弧すべりのおそれ無し						宅地地盤にテンションクラック有り円弧すべりのおそれ有り											
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜)						擁壁が前面地盤に対し垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜)						擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。											
	6 擁壁の折損(横・ななめびびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)						クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)						一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)											
	7 崩壊	中間辺りから上が滑っている。						基礎部を残して滑っている。						機能を果たしていない。											
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷	支柱にびびが入っている。						支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。						支柱の剪断破壊。											
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。																							
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。						左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。						水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。											
11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が流出している。																								
被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		基礎点 + 変状点 1.0 + 6.0 = 7.0 点						☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害：0点(防災上問題無し) 小被害：1～4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害：4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害：8.5点～(危険、要避難、立入禁止)																	
危険度判定		□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 □小 □無																							
所見(記入者の意見) ※無被害の場合は記載無し		緊急度		□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 □小				(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)																	
		拡大の見込		<input checked="" type="checkbox"/> 有 □無 □判断不可				(備考：)																	

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号			
被害発生場所		都道府県						市郡	区町村	
所有者・管理者氏名		地区 団地						丁目	番	号
所有者・管理者の連絡先		TEL:	記入者氏名						TEL:	
連 絡 先		TEL:	居住者への説明						<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了	
			<input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅							
<p>&lt;被災状況図&gt;</p> <p>1.クラック 2.水平移動 3-L.不同沈下 3-1.石地の傾き 4.ハラミ 5-1.傾斜 5-2.倒壊 6.擁壁の折損 7.崩壊</p> <p>8.張り出し床版付擁壁の支柱の損傷 9.基礎及び基礎地盤の被害 10.排水施設の変状</p>								応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
								建物・道路との位置関係(基礎点) 敷地境界線 1.0m 敷地境界線 1.0m		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。										
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 14-①~③ ]										
特記事項										

変状等が著しく、当該宅地に立ち入る際は、時間・人数を制限するなど十分注意が必要 変状が進行していれば避難も必要

擁壁の基礎的 条件	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増積み擁壁	増積部分 擁壁部分 全擁壁高 m 地階高 m		
	<input type="checkbox"/> 神石擁壁 <input type="checkbox"/> 空石擁壁	<input type="checkbox"/> 編所打ち <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その板 <input type="checkbox"/> 宝石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その板	<input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 張り出し床版付擁壁 擁壁の設置条件	m 地階高 m m 上部高 m ; 下部高 m <input type="checkbox"/> その板 <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 敷設路上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 擁壁の太さ 又は ( )	
基礎 点	①湧水	総量 掘削 にじみ出し、流出	0 0.1 0.5	基礎点計 ①+②+③ <b>1.0</b>	
	②排水施設	木板孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 木板孔有、天端は表面水が浸透しやす 木板孔無、あっても敷・寸法が不適当 H≤1m 1m<H≤3m 3m<H≤4m 4m<H≤5m 5m<H	0 0.1 0.5 0 0.1 0.2 0.5 0.8		
	③高さ				
区分	項目	程度	小	中	大
変状形 態と 変状 点	1 クラック	擁壁種類	1 2 3 4 5	2.5 3.5 4 5 7	4 5 6 7 8
	2 水平移動		2 2.5 3.5 4 6 6	3.5 4 4.5 5 7 7	4 5 6 7 9 9
	3 不可比下・日地の傾き		3 3.5 4 5 7	4.5 5 6 7 9 9	6 7 8 9 10
	4 ハラミ		4 5 6 8 8	6 7 8 9 9	8 9 10 10
	5 傾斜・倒壊		5 5.5 6 7 8	7 8 8 9 10	8 9 10 10
	6 擁壁の折損		6 6.5 7 8 9	7 8 9 9 10	8 9 10 10
	7 崩壊		7 9 9 10 10	8 10 10 10 10	9 10 10 10
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷		7	7	10
	9 基礎及び基礎地盤の被害			10	
	10 排水施設の変状		8	5	7
	11 擁壁前面の水道管等破損			10	
変状の 程度 大・中・ 小の 概要 説明	1 クラック幅	小	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	中	2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)
	2 水平移動(除却日地前後のずれ)	大	3mm未満の傾斜変位がある。	中	5mm~30mm未満の傾斜変位がある
	3 不可比下・日地の傾き(地上上下・左右の傾き)	大	5mm未満の日地上下のずれ又は日地の傾きがある。	中	5mm~30mm未満の日地の上下のずれ又は日地の傾きがある。
	4 ハラミ(アンシャククラック・ずれ・中央け)	大	小規模のハラミ及び中規模の石が1~2個抜け落ちる	中	宅地地盤にアンシャククラック無し
	5 傾斜・倒壊	大	擁壁が前面地盤に対し垂直以下、コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜	中	宅地地盤にアンシャククラック有り
	6 擁壁の折損	大	クラックを境にわずかに角度をなしている。(傾き・ななめひびわれから起きるもの。はらんでいるが傾斜的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	中	傾斜が前面地盤に対し垂直以上、コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜
	7 崩壊	大	中間部から上が滑っている。	中	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷	大	支柱にひびが入っている。	中	機能を果たしていない
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大	大規模な沈下やクラックが生じている。	中	支柱の側面破損
	10 排水施設の変状	大	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、擁壁面にクラックが見られる。	中	木板孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。
	11 擁壁前面の水道管等破損	大	破裂して水が噴出している。	中	
被害の判定値		基礎点 + 変状点 1.0 + 6.0 = 7.0 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害：0点(防災上問題無し) 小被害：1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害：4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害：8.5点~(危険、要避難、立入禁止)	
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無			
所見記入者の意見		緊急度 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 ※無被害の場合は記載無し		(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) (備考：)	

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年 月 日 時	調査番号
被害発生場所		地名又は降雨災害名		
所有者・管理者氏名		TEL:		
所有者・管理者の連絡先		TEL:		
被 災 状 況 図		<input type="checkbox"/> 緊急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
宅地地盤		のり面・自然斜面		
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起
1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.壁ぶくれ	3.ガリー浸食	4-1.滑落
4-2.前墮				
5.のり面保護工変状	6.排水施設の変状	※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。		

被害写真の有無		[平面図]	[断面図]
		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有一写真番号
特記事項			

のり面・自然斜面の基礎的条件							
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (場合のり面は標準高)	最大高	m(平均高 m)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 軟土 <input type="checkbox"/> 構造物			
のり面勾配	(うち擁壁高)	m	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり長さ		m	家屋の有無	<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面			
変状形態と配点表							
宅地地盤	変状形態のチェック(複数可)	小	中	大			
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm 未満	4	50 cm以上	6
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm 未満	4	25 cm以上	7
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm 未満	5	50 cm以上	8
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm 未満	8	50 cm以上	9
	6 湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					
のり面・自然斜面	変状形態のチェック(複数可)	小	中	大			
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm 未満又は複数	2	15 cm以上又は全面	3
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm 未満	4	30 cm以上	5
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や筒状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下層に被害を及ぼすような状態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小前墮。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のすれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破損。又はコンクリート吹付工のラシ金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にすれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
	7 のり面内の木道管等の破綻	破綻して水が流出している。					8
8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
被害の判定値		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆			
無被害		0		無被害: 0点(防災上問題無し)			
小被害		1~3		小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し)			
中被害		4~7		中被害: 4~7点(制限付き立入、進行していれば避難)			
大被害		8~10		大被害: 8~10点(危険、要避難、立入禁止)			
所見記入者の意図		緊急度		○大 ○中 ○小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
所見記入者の意図		拡大の見込		○有 ○無 ○判断不可 (備考: )			



＜被災状況図＞					応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録					
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラム	2-2.盤ぶくれ	3.ガリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状			<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。</p> <p>ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>					
<p style="text-align: center;">【平面図】</p>					<p style="text-align: center;">【断面図】</p>					
被災写真の有無					<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 14-④~⑥ ]					
特記事項										






のり面・自然斜面の基礎的条件								
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明		オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明		排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)	最大高	m(平均高 m)		のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
	(うち擁壁高	m)		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり面勾配	度		<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面					
のり長さ	m		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
写真・図より		変 状 形 態 と 配 点 表						
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6	湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					

のり面・自然斜面	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複数	2	15 cm以上又は全面	3
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
	7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8
	8 湧水、落石・転石	□無 □有→+1点(上の点数に1点加える)					
被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		7 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4~7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8~10 点(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定		□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 □小 □無					
所見記入者の意図 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 □中 □小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 □無 □判断不可		(備考：)			

(様式-2) 宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査日時		年	月	日	時	調査番号				
調査票		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所		都道府県		市郡		区町村				
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:						
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人単居住宅						
TEL:										
<被災状況図> <input type="checkbox"/> 応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録										
宅地地盤			のり面・自然斜面							
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.壁ぶくれ	3.ガリー侵食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。						
【平面図】						【断面図】				
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [ 14-④~⑥ ]				1				
特記事項		沈下の変状が著しいため当該宅地に立ち入る際は、時間・人数を制限するなど十分注意する。変状が進行していれば避難も必要								

のり面・自然斜面の基礎的条件								
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明			オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明			排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり研、小径排水)		
のり面高 (複合のり面は断面高)	最大高	m(平均高	m)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
	(うち擁壁高			m)	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部		
のり面勾配	度			<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面				
のり長さ	m			家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
変状形態と配点表								
宅地地盤	変状形態のチェック(複数可)		小		中		大	
	1	クラック(幅)	3cm未満	1	3~15cm 未満又は複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2	陥没(深さ)	20cm未満	2	20~50cm 未満	4	50cm 以上	6
	3	沈下(沈下量)	10cm未満	2	10~25cm 未満	4	25cm 以上	7
	4	段差(段差量)	20cm未満	3	20~50cm 未満	5	50cm 以上	8
	5	隆起(隆起量)	20cm未満	7	20~50cm 未満	8	50cm 以上	9
6	湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
のり面・自然斜面	変状形態のチェック(複数可)		小		中		大	
	1	クラック(幅)	3cm未満又は単数	1	3~15cm 未満又は複数	2	15cm 以上又は全面	3
	2	ハラミ(隆起量)	10cm未満	3	10~30cm 未満	4	30cm 以上	5
	3	ガリー侵食	クラックなどが誘因となって雨滴による侵食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
	4	滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5	のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没、又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破損。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は口地からの湧水がある。	3	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
	7	のり面内の水道管等の破損	破裂して水が流出している。					8
8	湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
被害の判定値			7		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害: 8~10点(危険、要避難、立入禁止)	
危険度判定			<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無					
所見記入者の意見		緊急度		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)				
※簡易記録の場合は省略し		拡大の見込		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考: )				



・宅地擁壁の定義での判定 7.0点

⇒判定区分「中」

要注意宅地

・宅地地盤の定義での判定 7.0点

⇒判定区分「中」

要注意宅地



ご静聴ありがとうございました

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会